



杉谷ひろば

杉谷さんとともにまちを創る会
2014年 11月 1日発行

11月号 向日市寺戸町辰巳4-1-101号
No. 45 杉谷ひろば(連絡先は頁下)

市民参加でまちを変えよう！

ホームページ : <http://sugi.pupu.jp/>

市民の願い、市政に反映を！ (市民クラブで) 来年度予算要求を市長に提出



杉谷伸夫・59才
向日市議会議員・市民クラブ
上植野町イトーピア在住

10月30日、予算要求書を提出
右端は要求書を受取る市長(公室長)



10月30日、私と飛鳥井議員でつくる市民クラブで、市長に対して61項目に及ぶ来年度予算要求書を提出しました。この要求書は、これまで寄せられた市民の方々の要望・意見と私達2人の議員の政策提案等を集大成したものです。来年度の市の事業へしっかり反映するよう求めました。(10月31日・杉谷伸夫)

主な予算要求 (61項目の一部)

- 公共下水道工事での2億円損失問題に関し、顧問弁護士のすべての報告書を公開し、市民に対する説明責任を果たすこと。重要な公文書を勝手に廃棄処分した、市長自らの処分を行うこと
- 交通弱者の公共の足を確保するため、市内巡回バス事業を早急にスタートさせること
- 縮小・廃止された路線バスの復活・再編を行い、市民の公共の足を確保すること。地域公共交通条例、地域公共交通計画を作ること
- 重要施策の策定過程を公開し、市民意見を反映せよ。予算原案を公表し市民の意見を聞くこと

- イオンモール京都桂川店開業にともない、東向日駅前の中核商業ゾーンの衰退を起こさないよう、責任を持って対策を講じること

催しのお知らせ

★ 11 / 8 (土) 午後1:45~4:30

『集团的自衛権にNO！

市民と自治体議員のシンポジウム』

場所：枚方市・メセナひらかた6階大会議室

参加費：700円(杉谷議員が呼びかけ人です)

★ 11 / 15 (土) - 16 (日)

『本当のフクシマ』写真展

向日市まつり会場(競輪場内)の建物内の

展示コーナーにて



連絡先

ご相談はまずお電話を！ TEL 090-8384-5984(携帯) FAX 075-921-4101
メール peace@fa2.so-net.ne.jp ホームページ <http://sugi.pupu.jp/>

市民の皆様から寄せられたご意見

多数のご意見、ご提案ありがとうございました!

「杉谷ひろば」10月号で、ご意見ハガキを配布したところ、29名の方々から、ハガキ一杯にびっしりと記入された、貴重なご意見を頂きました。今後生かしてゆきます。いただいたご意見の中から、いくつかの要旨を紹介します。(杉谷)

巡回バスを走らせて!...最も多くの声

- 京都市民と同じように、向日市民の60歳または70歳以上の人に対して、阪急バスの無料パスの実施をしてほしい(注:京都市の敬老乗車証は70歳以上の方で、所得に応じて年3千円~1万5千円の負担が必要です)。
 - プール、図書館、市役所、JR長岡京、阪急長岡天神を30分に1回小さいバスを走らせて。
 - 交通手段であるバスの本数が減っており、住民の皆さんが大変苦勞している。その他切なる要望もあると思いますが是非お力添えを!
 - 私も65歳を過ぎると、足が痛くなって坂の上りがきついです。市役所への用事もあの坂道ではきつい。巡回バスの実現を希望します。
 - 巡回バスを必要としている市民は多い。検討はもう終わり、実現へ結びつけてください。
 - 巡回バス。老人施設の送迎バスと共用できますか。停留所、本数等細やかな計画の上、実施してください。
- ※巡回バスのご意見は他にも多数ありました。

道路・自転車運転の安全を

- 西向日駅前の道路の端はガタガタで危ない。おばあちゃんがつまづいて転んだところも見ました。車が来て端によると本当にガタガタで、自転車の荷物も飛び出る勢いです。
- 自転車による事故が多発しています。横からや後ろから無謀で悪質な自転車に当たりそうになったことがあります。ぜひ取り上げて。
- 大阪から来て、街灯の少なさに驚きました。あまりに暗くて家への帰り道が怖い(西向日駅ご利用の方)。



まちづくりに関するご意見

- 東向日駅の周辺、品の無い毒々しい看板。市

- の価値が下がる。京都市も景観条例を作った。向日市も重視して、議会で取上げてほしい。
- 特養ホームが少ない。希望していても、定員や同居の有無、お金の問題で制限されている人々に救いの手をお願いします。
- 向日市の一般会計決算を家計に例えた平成25年度決算状況を広報むこうで伝えています。この多額の借金クリアの方法は如何にするのでしょうか?心配です... (注:向日市の借金は、かなり少ない方です。今のところ、それほど心配する必要は無いと思います/杉谷)
- 高齢化・少子化問題は切実。保育問題など市民感覚、参加型の施策を推進してほしい。

議員へのご批判をいただきました

- 議員活動とは議員の皮をかぶって給料泥棒や。議員の数はこれだけ必要か。
- ### 叱咤激励のご意見、ありがとうございます
- 市民の立場で努力頂いていると感じている。
 - もっとご近所のことから目を向けてほしい。
 - 住民の声、国民の声を政治に、国会に届けてください。お金のない庶民からお金を取ってふとこころにしまう政治家が許せません。
 - 議会報告、すごく興味があります。国民の立場に立ったするどい意見がもっとも必要だと思えます。市民参加型議会が実現できるようにしてください。
 - 日本が戦争に加わることが常に心配することです。応援します。
 - 沖縄の基地問題が心配。今後もレポートを。
 - 「杉谷ひろば」を拝読し、向日市の課題が知らされるようになり、市政への関心が高まりました。今後とも向日市の課題、国政の課題を提起して市民に知らせてください。
- ※この他にも、多数の激励を頂きました。

その他のご指摘・提案

- 動物愛護に何の施策もしていない。地域猫活動に本腰を入れてほしい。
- 水道代を下げてください。あちこち錆びついた汲み上げポンプの管理はどうなっているのでしょうか。
- 敬老会の内容を検討してください。クラシックの好きな年寄りもいます。

杉谷伸夫の

活 動 報 告

視察報告

- 1 小中一貫教育
- 2 市民課の窓口延長

10月27日－28日、私の所属する総務文教常任委員会で府中市と尾道市へ行政視察に行きました。他都市の先進的な行政の事例を見たり聞き取り調査して向日市の仕事に生かすため、所属する常任委員会で年1回行っているものです。

1 小中一貫教育ってどうなの？ (広島県府中市)

広島県府中市で2008年度より市内の全小中学校で実施している「小中一貫教育」について視察しました。

小学校と中学校は、クラス担任制と教科担任制で全く違うし、教員の免許・資格も違うし、いったいどうやってるのか、無理して何のメリットがあるのだろうか？など疑問だらけで訪問しました。

詳細にわたる話までは聞けませんでした。「小中一貫教育」とは言うものの、教育課程や授業科目は基本的には通常の小学校・中学校と同じようです。異なる所は、

- (1) 教科学習、生徒指導、学校行事等について、小中を通して9年間で達成する目標を設定して取り組む「小中一貫教育カリキュラム」
- (2) 小学校高学年の一部の科目に科目担任制を取り入れ、中学校の教員も授業に入っている
今回見学した小中一体型の府中学園では更に、
 - (1) 職員室は小中すべての教員が一室に集まり、情報交換できる
 - (2) 保健室、図書館、プールなどは小中共用。特別教室は共用、あるいは共通スペースに設けられ、小中学生が一緒に交わる場がある
府中市では、小中一貫教育の取り組み以降、不

登校数の減少、学力の定着が図られてきたとのことです。但し、詳しい状況や背景も踏まえて評価する必要があると感じました。

一方、義務教育9年間を通して子ども達をどう育てていくかを、小学校・中学校の教員が、垣根を越えて一緒に見て指導していこうという姿勢は、向日市にも通じる大切な視点だと思いました。



広々としたロビーには、物々としたロビーには、掲示物がいっぱい、楽しい展示(府中学園)

2 金曜日の窓口時間延長、住民票等の時間外交付……広島県東部で定着 (広島県尾道市)

広島県尾道市では、2009年より市民課の窓口業務で、以下の時間外サービスを行っています。

- (1) 毎週金曜日に、市民課窓口を延長開設
市民課で利用できる窓口手続きのうち、一部を除き、毎週金曜は夜7時まで窓口業務を延長
- (2) 住民票・印鑑証明書の時間外交付

住民票・印鑑証明書は、電話予約すれば、平日は夜9時まで、休日は朝9時～夕方5時まで、市役所の警備室で受け取りできるサービスです。

両方とも、年々利用が増えています。広島県東部地域では、すべての自治体の実施しており、地域で定着したサービスになっているようです。

私は、特に「時間外交付」サービスは、特別な体制を作らずに実施でき、また市民の利便性も高く、会社勤めの人にとって利用価値が高いと思いました。ところが、このサービスの利用者はそれほど多くないのです。「サービスが市民に余り知られていないからではないか」とのことでした。住民へのサービスの周知が課題のようです。

本市での取り組みを念頭に、追跡調査したい。

●ご存じですか？向日市の住民票取次制度●

向日市では、通勤途上でも住民票等の請求・受け取りができるよう取次制度を実施しています。ご活用を！JR向日町駅と阪急3駅前の指定店で取り次ぎ。詳しくは市民課に問い合わせ下さい。(931-1111)

「カジノ」 賛成？ 反対？

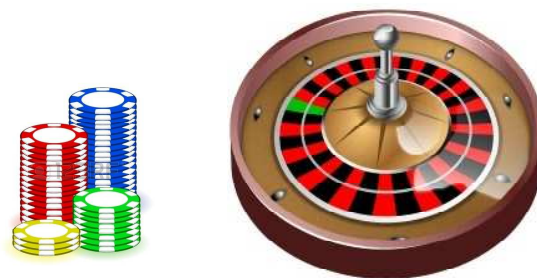
安野 洋子

カジノ法案は、今国会で審議入りできるかどうか分からないが、審議されたら賛成多数で可決される公算らしい。

シンガポール（夫が1982年～1985年駐在していたのでよく知っている）には、大きなホテルを建設し、その屋上にプールを作り国際会議の為の大会議場を作り、その一環としてカジノがあると云う。シンガポールは淡路島ぐらいの小さな国で、文明は有っても文化の無い小さな国である。その国の真似をなぜするのか。

外国人相手のカジノにするとはいえ、金儲けの為なら手段を選ばないのが安倍政権ではないか。沢山の文化（風景、仏像、神社）を持っている日本は、海外に呼びかける手段は、いろいろあるだろう。

賭博のビジネス化には断固反対である。今政府は衆参とも自民党が大多数をしめすぎ、好き放題やりすぎている。秘密保護法を決め、集团的自衛権も大反対の中閣議決定し、民主党の決められない政治の反動のように進めていくことに恐ろしさを感じるのは私一人だろうか。



「どうなる？介護制度」 講演会を開催して

杉谷 伸夫

10月26日、「どうなる？介護制度」講演会を開催したところ、20名の市民の参加がありました。

来年4月から介護保険制度が大幅に改訂され、サービスの縮小が行われます。介護制度はこれから一体どうなるんだろう、一度勉強会を持とうと企画したものです。

制度改訂でサービスの縮小は明白

改訂の主な内容は右囲み欄の通りです。

説明するまでもなく、一部を除き負担増、サービス減です。また、「要支援」の介護保険外しは、市町村によって受けるサービスに格差が必然的に生じることが危惧されます。しかし詳細については、来年になって厚労省から具体的な内容が示されないとわからないとのことでした。

介護を保険で行うことの問題

講演では、この40年来進められてきた「福祉見直し」＝国の責任を弱め自助努力、相互扶助を強

調する流れと、介護を保険で行うことになった経過についても、興味深い話がされました。

介護保険の財源は、半分が保険料、半分が税金です。多くの欧州諸国のように、すべてを税でまなかっていると、税をどこに使うべきか、どこには要らないかが、私たちにもよく見えてくるので議論しやすくなります。しかし日本では保険料で運用しているので、介護が必要な人が増えてくれば、保険料を上げるのは仕方ないですね、という話になり、政策的にどこにお金をつぎ込むかという議論が起りにくくなっているのだと。

向日市の介護事業について学習会を検討

次は、来年に市の担当部署の方に来てもらって学習会ができればと考えています。

来年度からの介護保険制度の主な変更内容 （項目により1～3年の経過措置＝猶予期間有り）

- 所得が低い高齢者の保険料軽減を拡充
- 特別養護老人ホームの新規入所を原則要介護3以上に限定
- 「要支援」者の通所・訪問介護サービスを介護保険から外し、市町村へ移行
- 一定の所得のある人の自己負担額を1割→2割に
- 施設入居者の食費や部屋代補助を縮小
- 高額介護サービス費の上限額設定を引き上げ